

放射能問題、今、私たちにできること。

放射能問題に直面し、でも自分にはできることなどないと諦めていませんか？
諦める前にできることをやってみましょう！

ここでは個人でできることを紹介します。
参考にしていただけると嬉しいです。

政府は国民を守ることよりも、できるだけお金を掛からずに、
国の負担が軽くなることを優先に考えています。
自分の身は、自分で守らなくてはならない時代になりましたが、
放射能問題は自分ひとりではどうすることもできません。
だけど、国民（県民）一人ひとりが声を上げていき、その声が増えれば増えるほど
政府はどうにかしないとイケなくなるのです。
国民みんなで協力することでしか解決の道はありません。
小さなことをこつこつと積み上げて、国を動かしてみましょう！

事故前は1年1ミリシーベルト以下が基準でした。
毎時1マイクロシーベルト以下では1年1ミリシーベルトを超えてしまいます。
国は外部被曝のことしか計算に入れていません。
1年1ミリシーベルトにするには、毎時0.11マイクロシーベルト以下でないといけません。
子供は外部被曝の場合大人の3～10倍の影響があるとされています。
呼吸や食事から内部被曝し、その影響は計り知れません。
子供は特に内部被曝に気をつけなくてはなりません。
なので、学校給食に少しでも汚染されている食材を使うことは避けるべきです。
牛乳や野菜、お肉、お魚など食物は全て検査すべきです！
学校や幼稚園、保育園に一つずつ線量計があれば線量の高い場所が把握できます。
線量の高い場所を除染することや、子供達を近づけさせないようにすることもできるようになります。
人口放射性物質はヨウ素、セシウム、ストロンチウムだけではありません。
そしてその他の人口放射性物質は全て人体に危険です。

体に異変が起きるのは何年、何十年後なので、そのときには放射性物質との

関係を立証することができません！！

病気になっても国は保障してくれません。

子供達の為にも、そのまた子供達の為にも

福島第一原発の事故の現状の透明性を訴えてください！！

意見・提案の参考：全国の学校給食の放射能検査の徹底！可能な限り除染を！関東東北の小中学校
幼稚園、保育園に線量計の配布を！地域に1台、食品の簡易測定器を！（ベラルーシでは小学校に設置）
関東東北地方の細かい土壌調査を！原子力発電所の再稼働の反対、全ての原子炉の廃炉決定
汚染されたがれきを全国各地へ運ばない！汚染されている堆肥・腐葉土が出回らないように！など



内閣府原子力委員会に意見を提出しましょう。

<http://www.aec.go.jp/#> 内 (http://www.aec.go.jp/jicst/NC/tyoki/tyoki_oubo.htm)

郵送でもできます！ 用紙あり（切手代がかかりますが。）

〒100-8970 東京都千代田区霞ヶ関3-1-1

内閣府原子力政府担当室 神大綱策定会議後意見募集担当宛

（住所を切り取って封筒に貼り付けてご使用ください。）

FAX：03-3581-9828（FAXでも受け付けています。）



文部科学省に意見を提出しましょう。

<http://www.mext.go.jp/mail/index.html> （文部科学省）

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2番2号

電話番号：03-5253-4111(代表)

HP からご意見・お問い合わせ、「学校保健、学校安全、食育・学校給食に関すること」
「幼稚園及び幼児教育に関すること」などに意見する。



都道府県や市に意見をしましょう！

各都道府県のHP から知事へ提案できる場合があります。あなたの意見を提案してください。

パソコンの苦手な方は文章に書いて郵送しましょう！

【原発を抱えている県知事さんへの提案もちろんOKです。何かおかしい発言があったら意見しましょう！】



県議会議員や市議会議員の方に意見しましょう！

ブログや Twitter にコメントしましょう。



福島県で活動している方々を応援しましょう！

今現在、毎時1 マイクロシーベルトの設定がある以上、県や市、学校等にどう訴えても
「大丈夫です」と、何も変えることはできません。1 年1 ミリシーベルトに戻すことができれば、
たくさんの方が改善されます。福島の人に遠慮して大丈夫と思い込もうとする人がいます。
福島県が当たりに前に生活できる県にならないことには、近県は変えることが難しいのが現状です。

福島が行っている署名活動に積極的に参加する。

福島の団体に寄付をする。

子供達を放射能から守る福島ネットワーク

<http://kofdomofukushima.at.webry.info/>

振込口座：福島信用金庫浜田町支店普通 0178497

子ども福島代表中手聖一

福島県福島市町庭坂原ノ内 14 (090)3923-6453

インターネットを使えばできることはたくさんあります。

インターネットを使わなくてもできることはたくさんあります。

私たちは国に県に税金を納めています。

税金で働いている方達が国民や県民の方を見ずに進めている政策を黙ってみているわけには行きません！

このままでは子供達の健康を守れません。子供達の明るい未来のために声をあげてみませんか？

以下からダウンロードできます。友達から友達へどんどん輪を広げて、子供達を守りましょう！

発信元：ブログ「どうなることやら？ 田舎生活」<http://blogs.yahoo.co.jp/janyldorylmax>